

以下の問題〔I〕は必須問題です。
全員が解答してください。

〔I〕 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

多くの人たちが、二〇世紀末から二一世紀への世紀転換期が時代の大きな転換期であると実感するようになってきた。日本では失われた一〇年、二〇年あるいは三〇年といった議論が展開されているが、それは失われたのではなく、ひとつの時代の転換あるいは終焉^{しゆうえん}であった。¹ グローバリゼーションという語は、そういった時代状況を表現する言葉として流行してきた。グローバリゼーションに明るい未来を託す人々がいる一方で、グローバリゼーションに巻き込まれる恐怖と取り残される恐怖が、人々の不安を駆り立ててきた。マスコミによる情報の氾濫が、正体の分からない恐怖をいつそう助長してきた。あまりにも急速な情報通信技術の発達、恐怖を孤立へと結びつけてきたのかもしれない。

時代の流れがどのような変化をしてきているのか、そしていかなる方向に向かうのか。時代を捉える言葉が見つからないままに、グローバリゼーションという言葉が独り歩きしてきた。方向が見えない苛立ちから、諸悪の根源としてグローバリゼーションと呼ばれるさまざまな事象が槍玉^{やぐらたま}に挙げられてきた。そうしたなかで、グローバルな標準化の浸透によって、共通した経験や感覚を否定あるいは拒否する動きが、新たな普遍主義のような、ひとつの思想的流れを作り上げてきている。

しかし他方では、共通経験や感覚の重要性を見直す動きも台頭している。グローバリゼーションへの対抗としてローカルなものがもてはやされているのは、そのひとつである。しかしグローバリゼーションという言葉は、政治や経済、文化や社会のさまざまなところで起こっている越境的な事象をさすだけでなく、そうした事象を理解するための理論や思想あるいは知の枠組みの組み替えや転換であり、さらには時代認識の再考をさす言葉である。しかしローカルなものは、グローバルなものへの

対抗なのであろうか。

グローバリゼーションとは、まずなによりも、グローバル資本による世界的な統合化として現れてきた。しかし、その資本による世界的な編成を、積極的あるいは肯定的に受け入れる思想や戦略は、グローバリゼーションとは区別して、「グローバリズム」という語で表現されるであろう。グローバリズムには、グローバル資本の世界編成を可能にする個々の国家の政策体系や、そうした動きを推し進めてきたさまざまな文化装置やグローバル・カルチャーが含まれ、従来の国民国家や国民経済を越えた資本のグローバルな展開を肯定するイデオロギ^aーとして主張されてきた。規制カンワ^aや民営化などのネオリベリズムは、その代表的な議論であり、これまでの福祉国家体制の行き詰まりのなかから、それに代わる国家体制の転換として表れてきたのである。

グローバリゼーションとは、近代という時代を画する、地球的規模での同時代的な動きであり、そのひとつの事象として、グローバル資本による世界的な統合化の著しく進展した世界がある。しかしそれは、均質化した世界の出現ではなく、包摂と排除、均質化と X が国境を越えて交差して生み出される。そして、その根幹にあるのは、国民国家を単位とする世界地図、思考様式ではなく、近代を創り上げてきた、そして西洋を中核として構成された近代国家（「国民国家」）間体制の溶解である。

ただし、ここで国民国家の溶解³といっても、国民国家がなくなるわけではない。この点は重要である。経済や軍事における国家機能は、むしろ格段に増大してきている。テクノロジ³の発展により、軍事だけでなく監視カメラなどにおいても、国家の支配機能は強化されている。国家支配あるいは監視機能は、コンピュータや情報技術に支えられて、領土の隅々まで浸透しており、人々の「安全と安心」は国家によって守られていることになっている。しかし国家による管理や監視は、その意図通りに機能するものではなく、また国家は領土を支配する唯一の権力ではなくなっている。それでは国民国家の溶解とはどのように理解すればよいのであろうか。

一定の領土によって画される国家をゼンテイ^bした体制に代わって、グローバリゼーションの過程で進んでいるのは、国境を

越える経済活動の拡大などの経済のグローバル化だけではない。これまでの国家を単位としてきた政治的・経済的・文化的な領域も溶解してきている。「ウェストファリア体制」と呼ばれる国家の自立性と相互不可侵をゼンテイとした国家間体制の崩壊による政治のグローバル化、多国籍企業などの国家以外の実質的な法形成主体の新たな台頭による法のグローバル化、マクドナルド化と呼ばれるような価値観や規範を含めた文化的な均質化に表れる文化のグローバル化、そして国際会計基準や格付けなどに表れている国際標準化の浸透などである。この過程で、近代国家がこれまで有してきた領土支配や秩序維持のための権力が侵食されてきており、領土が、政治や経済、文化や社会によって画される領域との間に亀裂やズレを生み出し、国家領域の外部によって、支配／管理されるようになってきた。国民と国家との一義的な一致の崩壊であり、S・サツセンの言葉を使えば「再国家化」と「脱国家化」である。言うなれば、「国民国家」というひとつの単語が、国民の再コウチクと国家機能の再編を通じて、「国民国家」という二つの語の接合へと変換してきたのである。

グローバルゼーションの浸透にもかかわらず、なぜ国家は溶解しないのか。それは、グローバル資本であれ、いかなる資本もヴァーチャルな空間において活動できるのではないからである。A、政治や社会あるいは文化といわれるものも、そしてその担い手も、かならず具体的な場所を必要とするからである。資本は、具体的な場所に吸着することによって、そこに住む人々を組織することによって、そしてその具体的な場所の装置や機構を組み替えることによって、活動が可能になる。

グローバル資本は、これまでの国民経済を組み替えるのであり、脱国家化するとともに、再国家化するのである。(P) グローバル資本は、これまでも政治を含めた場所の制約を克服する新たな方法を見いだしてきた。生産拠点を海外に移転することによって、膨大な国際過剰資本を瞬時にソウサシ、そして海外から安価な労働力を導入することによって、場所的な制約を回避する手法を発見し、発明してきた。輸出加工区や租税回避地、各国の法体系の差異は、グローバル資本に活動の場を積極的に提供してきている。さらに、グローバルな標準化は、各国の出入国管理から税制や金融政策に至るまでの政策体系に影響を及ぼし、いまや大学の教育内容や制度の転換まで引き起こそうとしている。文化的な差異すら、グローバル資本にとっては、賃金の国際的な格差を固定する手段でありうる。(Q)

グローバル資本が国家の制約を越えて統合化を推進するのに対して、多くの生活者は自由に動き回れるのではなく、場所に制約されている。資本と人々との移動の自由は大きく異なるのである。資本と人々が場所の形成に参加するといっても、そこには基本的な差異がある。(R)

ここで問題とするのは、グローバルゼーションへの対抗として取り上げられている「地域」なるものの立ち上げである。B、グローバルズムに抗うローカリズムと言ってもよいであろう。市場経済を批判し、地域的な活動に基づく生活のあり方を追い求めてきた議論は、これまでも数多く紹介されてきた。最近ではセルジオ・ラトゥーシュによる市場経済批判が紹介され、いまの生活水準を大きく落とすことなく、環境を守りながら、すべての人々が働ける社会を構想している。また、多国籍企業批判も、多国籍企業研究の草分けであるS・ハイマーや幅広い運動を展開してきているスーザン・ジョージ、また世界経済フォーラム(ダボス会議)に対抗して開かれる世界社会フォーラムなど、巨大企業への抵抗運動が広くおこなわれてきた。(S)

こうした反グローバルズム運動と呼ばれる運動は、グローバルに展開されている。こうした動きの多くにおいては、環境や食、さらに職を含めた人間生活のあり方が論じられ、市場経済の論理から人間生活の論理への転換が主張されてきた。こうした思想には大いに共感でき、大きな魅力を感じる。とくに、あの原発事故を経験した者としては、もはや人間によっては制御不能な技術に依存しなければならぬ経済成長などあり得ない、と考える。あの人災ともいえる事故は、たんなる一電力会社の無責任な体制や無力な政府にのみ責任があるのではない。いまや原発を許容してきたわれわれの生活のあり方が問題であり、さらに原発は、原爆と同じく、近代技術の必然的な帰結であったことを自覚しなければならない。(T)

C、反グローバルズム運動を含めて、ローカリズムが地域性を帯びてきたときに、そして地域的なコミュニティが主張されたときに、とくにナショナルな単位的重要性が主張されたときには、そこに排他性が入り込みうる。ここで、地域が各々の独自の決定をおこなうことを否定しているのではない。中央集権的な政治の意志決定や、さらにはグローバル資本の一方的な地域の組み替えに抗うことは重要であり、可能である。しかし、資本のグローバルな統合化に抗う人々の場への介入

が、政治の主要な争点になるとしても、個々の国家が独自にグローバル資本を統治しうるわけではない。たとえ国家が国民の生活を守る役割を果たそうとしているとしても、民営化や規制カンワをおこなわざるを得なかったことは、グローバル資本そのものが国家主権をも越える存在になってきていることを意味する。R・バーネットらの言葉にしたがえば、金融化された資本を含む多国籍企業は、「二世紀の世界帝国」を創り上げてきたのである。

グローバル資本の圧倒的な権力のもとで、ローカルなものは、グローバルゼーションのさまざまな流れを遮断することはできらあろうか。あるいは遮断することが、現実的な選択として、どの程度可能なのだろうか。

答えは、市場経済をキョクタン^eに制限するなど、耐え難い犠牲を払わない限り、否である。歴史を巻き戻すことは不可能であり、グローバルゼーションを押しとどめることはできない。できることは、グローバルズムへの対抗としての場への介入を通して、グローバル資本を制御する手段をひとつずつ生み出し、これまでの地域性にこだわらない Y を積み上げることである。

これまで地域的なコミュニティと呼ばれてきたものは、しばしば中間層などの特権的な権益の維持になりがちである。しかしながら、欧米諸国の中産階級が住むコミュニティを高く評価する議論が未だに日本ではまかり通っている。むしろ欧米諸国において本来の意味でのコミュニティが残されているのは、移民労働者たちによって作られたエスニック・コミュニティであり、それは移民の最低限の生存を保証し、マジョリティの差別に対する防御としての役割を果たしてきた。ここまで考えられてきたのは、そういったコミュニティではない。

それでは、他者に対して排他的ではなく、またそれが貧困の共有にならない Y は、どのようにして可能なかが問われるのである。グローバルゼーションの時代において、資本はますます自由に移動しうるし、豊かな人々は、ますます場所の制約から自由に移動しうる。それに対して、圧倒的に多数の人々は、移動の自由があるとはいえず、場所を自由に選べるわけではない。かつて国家は豊かな人々の財産を保護する役割を果たしてきた。そしていまでも、基本的には、国家は、豊かな人々の財産を守り、リスクを引き受ける制度として機能している。その豊かな人々が、「新しいコスモポリタニズム」を掲げて

いる。ここに表れてきたのは、国家を必要とする人々と必要としない人々との反転であり、ローカリズムはその陥穽^{かたせ}にしばしば陥っているように思われるのである。ローカリズムがグローバルズムの反転として主張される限り、ローカリズムはグローバルズムのイデオロギーを創り出してきているのである。ローカリズムの議論を評価する難しさは、普遍主義と共同体主義とを越える議論の場をどのように生み出しうるのかにかかっているように思われる。

(伊豫谷登士翁「豊かさを共有できた時代の終焉」による。ただし文章の一部を改めた。)

(注1) ウェストファリア体制ーヨーロッパの三十年戦争の終結を目的として、一六四八年のウェストファリア条約によって確立された、主権国家が並立する国際秩序。

(注2) マクドナルド化ー米国の社会学者、ジョージ・リッツァ(一九四〇)が提唱する概念。マクドナルドの事業の特徴である標準化や効率化を通じて合理性の追求などが世界中に、また様々な分野に影響を及ぼしていく現象を指す用語。

(注3) S・サッセンーサスキヤ・サッセン(一九四九)。アルゼンチンの社会学者。経済のグローバルズムや移民などに関する研究で知られる。

(注4) 輸出加工区や租税回避地ー輸出加工区で生産された製品の輸出に対しては関税など税制上の優遇が講じられる。また、租税回避地と呼ばれる国や地域では、企業に対する法人税などの税金が低く抑えられている。

(注5) あの原因事故ー二〇一一年に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故のこと。

問一 本文中の空欄 A C に入る最も適切な語を、次の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|------|---|---|-----|---|---|---------|---|---|------|---|---|-------|
| A | 1 | ① | けれども | 2 | ② | さらに | 3 | ③ | にもかかわらず | 4 | ④ | よって | 5 | ⑤ | とはいえず |
| B | 2 | ① | むしろ | 2 | ② | しかし | 3 | ③ | たとえば | 4 | ④ | それゆえ | 5 | ⑤ | すなわち |
| C | 3 | ① | しかし | 2 | ② | そして | 3 | ③ | したがって | 4 | ④ | たとえば | 5 | ⑤ | しかも |

問二 本文中の……線ア「独り歩き」、……線イ「一義的な」のここでの意味として最も適切なものを、次の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。

ア…「独り歩き」 4

- ① 他の言葉以上に正確に現実を反映していること。
- ② 言葉が多義的であるため感情がうまく伝わらないこと。
- ③ 本来の言葉の意味がそのまま伝わるよう慎重に使われていること。
- ④ 言葉の意味が十分に検討されずに使われていること。
- ⑤ 思わず口をついて出るくらい頻繁に使われていること。

イ…「一義的な」 5

- ① 疑問の余地がなく明確であること。
- ② 二つの事物の目的が重なり、理想的であること。
- ③ 通常想定されるとおりであること。
- ④ 暫定的に一致していること。
- ⑤ 他に類をみない状況であり、特筆すべきであること。

問三 本文中の——線1「グローバリゼーション」について筆者が述べている内容に合致するものを、次の①～⑥から二つ選べ。なお、解答の順序は問わない。

6 7

- ① 一九九〇年代以降経済や社会が停滞した日本において、グローバリゼーションは、人々の不安をかき立てるとともに、諸悪の根源であるためそれに関与すべきではないという感情を引き起こしてきた。
- ② グローバリゼーションは、近年世界的に生じている越境的な経済的事象を主として意味するとともに、それらを分析するための新しい理論である。
- ③ グローバリゼーションは近年流行している言葉だが、この言葉が意味する現象は時代を超えた普遍的な変化であり、その影響は世界のいたるところで観察されてきた。
- ④ グローバリゼーションの影響は社会のあらゆるところに現れており、教育やマスメディアなどを通じて特定の文化が普及することによって世界の多くの人たちが類似する価値観や規範をもつようになってきている。
- ⑤ グローバリゼーションは、グローバル資本が自らの利益を最大化するために実行する様々な経営に関する取り組みを指す言葉である。
- ⑥ グローバリゼーションは地球規模で生じている様々な越境的な事象を指し示すが、グローバル資本による世界の編成はその一つの表れである。

問四 本文中の——線2「グローバルイズム」とあるが、その具体例について述べた次の①～⑤のうち適切でないものを一つ選べ。8

- ① 多国間のビジネスで広く用いられている言語の教育を多くの政府が拡充する動き。
- ② 途上国の零細な企業が国内生産を拡充する動き。
- ③ 途上国政府が、先進国の多国籍企業が自国に進出しやすくなるように環境保護に関する企業の負担を軽減する動き。
- ④ 世界有数の金融機関がより多くの資金をより多くの国の間で移動させる動き。
- ⑤ 途上国政府が世界各国で活動する企業の工場を自国に積極的に誘致する動き。

問五 本文中の空欄XとYに入る最も適切な語句を、次の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| X …
9 | ① 概念化 | ② 同質化 | ③ 深刻化 | ④ 混交化 | ⑤ 差異化 |
| Y …
10 | ① 戦略性 | ② 共同性 | ③ 国民性 | ④ 公平性 | ⑤ 異質性 |

問六 本文中の——線3「国民国家の溶解」とあるが、これはどのような状態か。適切なものを次の①～⑥から二つ選べ。なお、解答の順序は問わない。11 12

- ① 世界的な人の移動が活発化した結果、一つの国に多様な民族が居住するようになっており、ナショナル・アイデンティティが揺らいでいる状態。
- ② グローバル資本の意向や国際的な取り決めなどの制約によって、国家が自らの意思で領土を統治する力を喪失している状態。
- ③ グローバリゼーションの進展によって国家が自国を支配・管理する権力が弱まっており、領土を完全には管理できなくなっている状態。
- ④ 「国民国家」という表現に示されるように、民意と政府の考えとの間に距離が生じた結果国家の運営に困難を来している状態。
- ⑤ 政治的、経済的、文化的な領域がグローバル化し、国家ではなく世界を単位とする新たな価値観が生み出されている状態。
- ⑥ 様々な面において国家以外の組織制度の影響が強まった結果、国家単独で自国の秩序を維持できる余地が縮小している状態。

問七 次の一文は本文中の〈P〉～〈T〉のどこに入るか。最も適切な箇所を次の①～⑤から一つ選べ。13

そうであるからこそ、資本による具体的な場の組み替えに対して、人々が場所の政治に介入する条件が与えられることになる。

- ① 〈P〉 〈Q〉 ② 〈Q〉 ③ 〈R〉 ④ 〈S〉 ⑤ 〈T〉

問八 本文中の——線4「地域的なコミュニティ」について筆者が述べている内容に合致するものを、次の①～⑤から一つ選べ。14

- ① 地域から排除された貧しい人たちが相互扶助を通じてすべての構成員の生存を確保するのが、本来のコミュニティのあり方である。
- ② 移民労働者のコミュニティは、他の人種であっても同じように困窮している人々に対して必要に応じて支援を提供してきたことから本来の意味でのコミュニティといえる。
- ③ 欧米の中産階級が住むコミュニティを日本はお手本としてきたが、これは本来の意味とはかけ離れたものであるため手放しの賞賛は慎むべきである。
- ④ 地域的なコミュニティは構成員以外を排除したりこれらの人たちと敵対したりする潜在的な傾向をもちつつも、グローバルズムに抗う拠点とこれまではなりえてきた。
- ⑤ 地域的なコミュニティはその土地特有の共通経験や感覚を存立基盤とするので、当該地域を越えて他のコミュニティと連帯することは困難である。

問九 本文中の——線5「ローカリズムがグローバルズムの反転として主張される限り、ローカリズムはグローバルズムのイデオロギーを創り出してきている」とあるが、なぜか。その理由として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

15

- ① ローカリズムを推進してもグローバルズムの前では有効ではないことから、人々は無力感を抱き、その反動としてグローバルズムを消極的に希求することになるため。
- ② 現代の人々は基本的に共同体主義ではなく国家を必要としない自己責任原則を受け入れることから、反グローバルズムに向けたローカリズムを推進しようとするとは反発を招きグローバルズムを積極的に支持することになるため。
- ③ 豊かな人たちは国家の保護を必要とせず特定の場所に依存しないことから、ローカリズムを推進しようすると、これらの人たちは他の場所への移動によってローカリズムを回避することを志向し、この志向と整合的なグローバルズムが強化されることになるため。
- ④ ローカリズムを推進しても特定の地域にしか恩恵を与えず、結果として国家間の格差を拡大するという問題が生じることから、この問題の解決に向けて普遍主義的なグローバルズムに人々は消極的に頼らざるを得ないため。
- ⑤ 移民労働者のコミュニティは本来の意味でのコミュニティだが、ローカリズムを推進すると豊かな人たちはこうしたコミュニティを自らと無縁な存在と見なすことから、代替的な戦略であるグローバルズムに結果的に期待することになるため。

問十 次のア～カのうち、本文で述べられている内容に合致するものには①を、合致しないものには②をそれぞれマークせよ。

ア ローカリズムに対する期待は大きいものの、グローバル資本の世界的な編成を肯定する思想であるグローバリゼーションを抑制することは極めて困難である。16

イ ローカリズムはグローバリズムに十分に抗えないため、グローバリズムに取って代わられた福祉国家体制を別の思想や方法で復活させる必要がある。17

ウ グローバル資本は個々の国家では抵抗しきれないほどの圧倒的な権力を有しているが、それでも国家が機能を強めている分野は存在する。18

エ 近代以前から国家とグローバル資本は対立する存在であり続けてきたが、越境的な動きが近年拡大するに伴い両者の対立がさらに強まっている。19

オ 経済や社会の現状を認識するうえでナショナルな単位に基づく理論的な枠組みが近代においては有効だったが、世界的な統合の進展に伴い新しい理論的な枠組みが求められるようになった。20

カ グローバル資本はヴァーチャル化が進んでも現実世界における具体的な場所を確保しなければならず、その活動においては世界各地の賃金格差も活用している。21

問十一 本文中の〓線部 a～e のカタカナを漢字にしたときと同じ漢字が使われるものを、次の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。

- a カンワ 〓
- 22 〓
- ① 他人の失敗に対してカンヨウになる。
② カンショウ材を使って荷造りを行う。
③ 証人をカンモンする。
④ カンカクを詰めて座る。
⑤ 新しいカンテンから再度分析する。
- b ゼンテイ 〓
- 23 〓
- ① 副賞をゾウテイする。
② 災害に備えてテイボウを建設する。
③ 業務改善のテイアンを行う。
④ 記録の更新をシャテイに収める。
⑤ テイネイに包装する。
- c コウチク 〓
- 24 〓
- ① 建物のコウゾウを調べる。
② 健康に関するコウエンの依頼を受ける。
③ ソッコウに詰まったゴミを取り除く。
④ コウガクシンにあふれた若者。
⑤ 敵をコウゲキする。

d ソウサ

25

e キョクタン

26

- ① 容疑者の行方をソウサクする。
- ② 予期せぬ困難にソウダウする。
- ③ 格式ある儀式にふさわしいフクソウを心がける。
- ④ あの人の行動にはセツソウがない。
- ⑤ 濡れたシャツをしっかりとカンソウさせる。
- ① 結果にラクタンする。
- ② タンニンの先生に相談する。
- ③ 絵の美しさにカンタンの声を上げる。
- ④ 経営がハタンする。
- ⑤ 他の神への信仰はイタンとされた。

以下の問題〔Ⅱ〕と〔Ⅲ〕は選択問題です。どちらかを解答してください。〔Ⅱ〕と〔Ⅲ〕を両方解答した場合は、高得点の方を合否判定に使用します。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

問題文及び設問は著作権の都合により掲載できません。
(該当のページを削除しています)

問題文及び設問は著作権の都合により掲載できません。
(該当のページを削除しています)

〔Ⅲ〕を解答する場合には、必ず解答用紙(マークシート)の〔Ⅲ〕に記入してください。
誤って解答用紙の〔Ⅱ〕に記入した場合には、0点となるので注意してください。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

今は昔、田舎人の徳ありけるが一人むすめ、いみじくかなしくける父母亡くなりて、頼りなく、術ずちなくなりて、多かりし使ひ人もみな行き散りて、心細くわびしくて過ぐる程に、廿はたちにも余りて、やうやう盛り過ぎ、懸想する人もあまたあれど、「かかる賤あつしものは、ただうち見て捨てんをば、いかげせん」など思ひて過ぐるまに、親の作りまゐらせたる観音のおはします御前に参りて、「助けさせ給へ」と申しつつ、そればかりを恃たのむことにはしける。

津つしの国の輪田といふ所に住みけるに、ただ一人、食ひ物もなく、あさましくてゐたるに、泣く泣く観音の御前に参りて、身の事を申して寝たる夢に、「まことにいとほしくおぼしめす。頼りになるべき者は召しに遣はしつ」と見て、頼もしく思ひてゐたる程に、人来て宿借る。「疾く居よ」とて貸しつ。

見れば、三十余ばかりなる五位ごいの、いみじく徳ありげなり。人多く具して宿りぬ。我は奥に入りて隠れ居たるに、物食ひなどして、家主いゑぬしがりもおこせ訪たづふに、人ありげもなかりければ、「頼りなげなる人にこそ」といとほしく思ひて、やをらのぞきければ、みめよき女房の、ただ一人居たりければ、「語らひてん」と思ひて、「さのみこそは候へ、少し近く寄らせ給へ。何事も頼みまゐらせん」など言ひ寄りて、その夜婚あひひにけり。

さて、まことしういとほしくおぼえにければ、「妻つまにして、具して居たる所へ来」など言ひて、明けぬれば、物どもしたためて、その日は居て、この女房に物言ひ語らひ、あるべきことも言ひ教へなどして、暁あけに奥の郡こほりに沙汰すべきことありて過ぎぬ。越前えちぜんの国より来たる人なりけり。「四五日はあらんず」と言ひ置きて、「その程、心変はらで待ち給へ」など、ねんごろに

語らひて出づれば、女、「言ふことまことならば、さてこそはあらめ。夢にも見えしかば」、それを頼もしく思ひて、待つ程もはかなし。

さて、「来たらむに、馬の草などだになからんこそ心憂けれ。あまりかく不合なるこそ、心にくくは思ふまじけれど、おのづからつゆのこともなき主こそあらめ、供の人などの思はんことよと思へど、叶ふまじければ、棧敷のあるよりさし出でて、心ゆかしと見れば、年来使ひし女ばらの、今は悔りて寄りつかぬが、大路井を汲みて立てるをや。「おのれ、有りけるは。など見えぬぞ。来かし」と言はれて、「まことにおろかにも思ひまゐらせねど、え参らず。急ぎ候ひて」と言ひながら来たり。「頼りなくてかくてゐたるに、あはぬことなれど、今二三日の程、馬の草の少し欲しき。くれてんや」と言へば、「やすく候ふ事。まゐらせてん。頼り取らせ給ひて候ふか。さらば、それならぬこともしてまゐらせてん。いかでか」など言ひて、草、期もなく持て来、食ひ物などさまざま持て来て置きたり。嬉しく思ひて、「やがて人来たらんにおのれもあて見えよ。ただ一人あるに」など言へば、「やすく候ふ事。宮仕ひし候ひなん」とて、あはれにし歩く程に、男婦り来たり。人もなく、術なげなりしに、物もあり、女もゐたれば、従者ども「よし」と見けり。

さて、三日ばかりありて、出で立ちて具して行く。この女、さまざま物も多く持て来れば、「いかにかくあまりはするぞ。かたはらいたく」と言はれて、「月来参らぬことだに候ふ。いかでか」とて、暁まで出だし立つ。男も供の者ども、「むげに叶はぬ人にはあらざりけり」と見けり。「この女、かくあはれにあたるに、むげにすることなき、いとほし」と思ひて、色けうらに、よき袴の新しい、残して持たりけるを、「形見にもせよ。また越前へは、もともうちつけには行く」**A**ど、かくてもすべき方なければ、心も知らぬ人に具して往ぬる「など言ひて取らするを、取ら」**B**。「旅にては見苦しくおはしまさむず。たてまつりてこそおはしまさ」**C**。あるまじきこと」とて、さらに取らぬを、「口惜しく、形見にも見よかし、同じ心にはなき」と言はれて取りつ。

よにあはれに言ひ契りて、出づとて、「まこと、仏の御前に参りて、暇申さん」とて、つとめて参りたれば、昨夜女に取らせし袴を御前に置かせ給ひて、少し御膝の上に引きかけてこそ見えさせ給ひたりけれ。女に変じて日来歩かせ給ひ、物ども賜ひしなどせさせ給ひける、よにあさましく悲しく、臥し⁹転び泣き¹⁰きても、あまりぞ有り**D**。遠く離れまゐらせて往なん悲しさを思へども、するかたなし。あふなくおほゆる方も、頼もしくなりぬれど、遠くなりまゐらすぞ悲しかりける。されば、親の作りまゐらせたりける¹⁰駿に、かかる御徳を見て、めでたく越前へ行きて、楽しく、子ども産み統けて、もとの家をば堂になして、観音にえもいはず仕うまつり、また作りまゐらせなどして、いよいよ榮え、めでたく有りけり。「いづれの仏かはおろかにおはします」と申すなかに、観音の御有様、すぐれてめでたし。ただ信を起こして仕うまつるべし。

(『古本説話集』による)

(注1) 津の国の輪田―摂津の国輪田の泊。大和田などとも言う。現在の神戸港の辺り。

(注2) 五位―地方豪族としては非常に高い地位に当たる。

(注3) 越前の国―今の福井県。

- 問一 本文中の 線 a～c の語句の本文中の意味として最も適切なものを、次の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。
- | | | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|--------|---|--------|---|------|---|--------|---|------|
| a | かなしく… | ① | かわいがって | ② | 冷たい態度で | ③ | 寝付いて | ④ | 不幸せそうに | ⑤ | 親らしく |
| b | 心にくく… | ② | 奥ゆかしく | ③ | 上品に | ④ | 憎らしく | ⑤ | 見事に | | |
| c | つとめて… | ③ | 気を付けて | ④ | 深夜 | ⑤ | 早朝 | | | | |
- ① 気を付けて ② 深夜 ③ 早朝 ④ 苦勞して ⑤ 急いで

問二 本文中の――線1「かかる賤しものは、ただうち見て捨てん」の解釈として、最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。 4

- ① 私のように後ろ盾がない女は、結婚してもすぐに捨てられるだろう。
- ② 今まで私に結婚を申し込んだ人たちのように身分が低いものは、放っておこう。
- ③ これまで私が思いを寄せた人たちは頼りにはならないから、他の人に乗り換えよう。
- ④ 今までのようなつまらない恋愛は、楽しい思い出というだけに留めておこう。
- ⑤ このように浅はかな恋情だけを連ねてある手紙は、読んだらすぐ捨ててしまおう。

問三 本文中の――線2～5の動作主が「田舎人の徳ありけるが一人むすめ」である場合は①を、「三十余ばかりなる五位」である場合は②を、それぞれマークせよ。

隠れ居たる… 5
物食ひなどして… 6
訪ふ… 7
言ひ寄りて… 8

問四 本文中の――線6「おほえにければ」の説明として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。 9

- ① 名詞「おほえ」+格助詞「に」+助動詞「けり」の已然形「ければ」
- ② 名詞「おほえ」+助動詞「ぬ」の連用形「に」+助動詞「けり」の未然形「けれ」+接続助詞「ば」
- ③ 動詞「おほゆ」の連用形「おほえ」+格助詞「に」+助動詞「けり」の已然形「けれ」+接続助詞「ば」
- ④ 動詞「おほゆ」の連用形「おほえ」+助動詞「ぬ」の連用形「に」+助動詞「けり」の已然形「けれ」+接続助詞「ば」
- ⑤ 動詞「おほゆ」の連用形「おほえ」+助動詞「ぬ」の連用形「に」+接続助詞「ければ」

問五 本文中の――線7「妻にして、具して居たる所へ来」の解釈として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。 10

- ① 私の妻になって、あなたの家に行かせて。
- ② 私を妻にして、一緒に私の家に来て。
- ③ 私の妻になって、私の家に一緒においで。
- ④ 私を妻にして、あなたの家に連れていって。
- ⑤ 私の妻になって、私が全国を回るのに付き添っておいで。

問六 本文中の――線8「この女、かくあはれにあたるに、むげにすることのなき、いとほし」と思った理由として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。 11

- ① 田舎人の一人むすめが、馬草を始め、さまざまなものそろえているのを見て、「貧しくてどうにもできない、主人にふさわしくない人ではなかった」と印象が変わったから。
- ② 田舎人の一人むすめが、貧しいながらもいろいろな物をそろえ、妻として自分を待っていてくれたから。
- ③ 使用人の女が、自分が言うことを次々にかなえ、なぜここまでしてくれるか分からないほどよく尽くしてくれたから。
- ④ 使用人の女が、供もいなかった自分の妻に尽くして生活を整えてくれたおかげで、妻の生活が少し豊かになったのを見たから。
- ⑤ 田舎人の一人むすめが、ずっと不義理をしていた使用人である自分を責めないどころか、「ここまでよくしてくれて申し訳ない」とまで言ってくれたから。

問七 本文中の空欄 A ～ D に入る最も適切なものを次の①～⑨からそれぞれ一つずつ選べ。ただし、一つの選択肢は一回しか使えない。

A … 12 B … 13 C … 14 D … 15

① ず ② ぬ ③ む ④ め ⑤ けり ⑥ ける ⑦ けれ ⑧ まじき ⑨ まじけれ

問八 本文中の――線9「あさましく悲しく、臥し転び泣きて」となった理由として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

16

① 自分が妻にした女が実は観音様の化身で、もう会えないと分かったから。

② 男が自分を裏切って、自分が使っていた女に美しい袴を与えていたと知ったから。

③ 自分を妻にする男が実は観音様の化身で、自分が貧乏であることを知られていると分かり、情けなく恥ずかしくなっ
たから。

④ 自分に尽くしてくれた女が実は観音様の化身だと知ったが、受けた恩も返せないうちに遠国に行かなければならな
いから。

⑤ 自分に尽くしてくれた女が袴を置いていったので、親切に報いることができないまま遠国に行かなければならな
いから。

問九 本文中の――線10「いづれの仏かはおろかにおはします」で表されている考え方として最も適切なものを、次の①～⑤か
ら一つ選べ。

17

① 仏の中には冷淡なものもいらっしやるらしいが、どの仏かは分からない。

② 仏はすべてすばらしく、冷淡な仏などいらっしやるらない。

③ 皆が知っている通り、ある特定の仏は冷淡でいらっしやる。

④ どの仏が冷淡でいらっしやるか、人は皆知りたいと思っっている。

⑤ 仏がすばらしいかすばらしくないか、誰も知る人はいない。

問十 次の①～⑥から、本文の内容に合致するものを二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。

18

19

① 田舎人の一人むすめは、立派な男が宿を借りに来るのを夢で見た。

② 男は、従者だけを越前に帰して、自分は数日間田舎人の一人むすめと共に過ごした。

③ 田舎人の一人むすめは、使用人の女が急ぎ足で歩いているのを見て声をかけた。

④ 「数日中に馬草がほしい」と言われた使用人の女は、「たやすいこと」と言っって持ってきた。

⑤ 尽くしてくれた女に袴を与えようとしたところ、女は「形見にする」と言っって受け取った。

⑥ 田舎人の一人むすめは、輪田の家を堂にして、観音をまつった。

問十一 本文に関して書かれた次の文章中の空欄 P R に入るものを、後の各群の①～⑤からそれぞれ一つずつ選べ。

『古本説話集』の成立時期は、平安時代末期から鎌倉時代と言われているが、具体的な成立年代ははっきりしていない。『古本説話集』には、平安時代末期に成立したとされる作編者未詳の説話集『宇治拾遺物語』とよく似た説話も多く収録されている。この本文と類似の話も、たとえられるやはり作編者未詳の説話集『宇治拾遺物語』とよく似た説話も多く収録されている。この本文と類似の話も、

P や『宇治拾遺物語』に見られる。

Q は、「芋粥」など、『P』や『宇治拾遺物語』から題材を取った小説群を書いたが、その一つである「六

の宮の姫君」の姫君は、貧しく惨めな死を迎える際にも念仏を唱えず、「極楽も地獄も知らぬ、腑甲斐ない」存在と表現されている。これとは対照的に、本文の田舎人の一人むすめは、現代的な感覚からすると何も努力をしていないにもかかわらず、R だけのおかげで頼れる夫を得る。本文最後の「ただ信を起こして仕うまつるべし」という姿勢が貫かれている説話と言えよう。

P ① 日本霊異記 ② 今昔物語集 ③ 発心集 ④ 十訓抄 ⑤ 古今著聞集

Q ① 森鷗外 ② 夏目漱石 ③ 芥川龍之介 ④ 中島敦 ⑤ 太宰治

R ① 神への信仰 ② 仏への信心 ③ 親への孝行 ④ 夫への信頼 ⑤ 主人への献身